２０２３年度　授業計画（シラバス）　　日本コンピュータ専門学校

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）
工業専門課程　情報処理システム科	１年	演習I（基本情報技術者試験）
授業の種類	**授業担当者**	**実務経験**
☑ 講義　☑ 演習　☐ 実習	伊勢本　勝一	◉ 有　○ 無

[実務経験歴]

・IT系企業において約３０年間、SEとして担当～マネージャに従事
・主に保険会社の業務システムにおいて、要求分析～システム提案、要件定義～導入、保守を担当
・データベース設計～構築、サーバサイドAP開発～テスト、UNIX系OSのサーバ構築を実施
・業務改革の要求分析～コンサルテーションを実施

単位数（授業の回数）	時間数☒	配当時期	必修・選択
2　単位　（　30　回）	60　時間	○ 前期　○ 後期　◉ 通年	○ 必修　◉ 選択

[授業の目的・ねらい]

・基本情報処理技術者試験問題を解けるようになる
・他の基本情報処理技術者向け講義のフォローアップ

[授業全体の内容の概要]

・ネットワーク（「ＩＴワールド」第五部）ネットワークの概要と誤り制御方式
・基本情報処理技術者試験の疑似言語の読み方／書き方
・問題集を使った総合演習

[授業終了時の達成課題(到達目標)]

基本情報処理技術者試験の問題が解けること

[準備学習の具体的な内容]

解けなかった問題についての復習

[使用テキスト]	[単位認定の方法及び評価の基準]
使用テキスト ＩＴワールド(インフォテックサーブ) 疑似言語で学ぶアルゴリズム **参考文献** 科目B問題集	定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の3分の2以上の出席が必要。 評価基準 定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。

[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]

1回	オリエンテーション，イントロダクション
2回	ネットワーク（概要）
3回	ネットワーク（基本構成，サービス，アーキテクチャ）
4回	ネットワーク（回線交換とパケット交換，TCP/IPプロトコルヘッダ，各層役割）
5回	ネットワーク（IPアドレス，サブネット）

6回	ネットワーク（データリンク層，その他）
7回	ネットワーク演習
8回	まとめと振り返り
9回	ネットワーク（情報源符号化：ハフマン符号）
10回	ネットワーク（通信路符号化：ハミング符号）
11回	待ち行列，線形計画
12回	日程計画，在庫問題
13回	ゲーム理論
14回	OR演習
15回	まとめと振り返り
16回	疑似言語解説１
17回	疑似言語解説２（シミュレータの利用）
18回	疑似言語によるアルゴリズム演習：トレース問題
19回	疑似言語によるアルゴリズム演習：トレース問題
20回	疑似言語によるアルゴリズム演習：穴埋め問題
21回	疑似言語によるアルゴリズム演習：穴埋め問題
22回	まとめと振り返り
23回	疑似言語によるアルゴリズム演習：データ構造
24回	疑似言語によるアルゴリズム演習：データ構造
25回	疑似言語によるアルゴリズム演習：疑似言語なしパターン
26回	疑似言語によるアルゴリズム演習：クラス
27回	疑似言語によるアルゴリズム演習：クラス
28回	疑似言語によるアルゴリズム演習：諸問題適用
29回	総合演習
30回	まとめと振り返り